

●京田辺市 NPO の役割 いいまちづくりカフェ街作り 18日(金)14時~16時 京田辺社会福祉センター 播川さん、坂田さん、山村さんが参加

18日に「いいまちづくりカフェ」が京田辺市社会福祉センターで開催され里山の会から播川さんや坂田さん山村さんが参加しました。まずNPOとは自治体や自治会等営利を目的にしている団体すべてを現している。そして営利団体とはもうけを得るために資金を出している人にもうけを分配している団体を営利団体なのだ。そして非営利団体は目的をもってその目的のために得た資金を使う団体であり、得た資金を分配しない団体をNPOというのだと説明がありました。だからNPO団体は目的の達成に資金を得るのだからしっかり活動してください。人件費はその資金を得るための経費だから人件費を支払うべきであるとも強調されました。また一般的にNPOは事業力に優れているけれど事務力は非常に弱いから大いに強化すべとも指摘されました。里山の会もそれがよく当てはまっていて弱い所で、その通りだと思いました。また共感と信頼について述べられました。120分のうち80分は双六をしながら学ぶ方法で、出席者がお互いに交流ができるプランで楽しい参考になる集会でした。

●第14回ふるさと祭り…親子花見乗船体験(Eポートやカヌー乗船)

乗船体験が無料で出来る取り組みが、里山の会が中心になって田辺府営団地連合自治会や朝市の会、東住宅自治会、綴喜西部土地改良区、摂南大学エコシビル部、京都木津川マラソン実行員会、藤田カヌー会社その他の皆さんの協力で実現することになりました。またフィランソピー協会からの援助金の申し入れがあって3年ぶりに再会できます。この見通しでは桜も見ごろではないだろうかと思われ、マスクをきちっと付けるなどして開催できそうです。親子花見乗船体験としていただきますので保護者同伴が原則ですのでこれを守って申し込みを里山の会へ fddb257@ybb.ne.jp 迄お願いします。申し込みは住所 氏名 年齢 電話番号を正確にお願いします。先着100組で受け付けます。早くも参加申し込みメールあります

●馬坂川清掃 26日10時から11時までの1時間のごみ拾いと草刈りを実行します

会場は田辺府営団地16棟の西側の馬坂川ですので馬坂川の清掃を26日(26日土曜日)午前10時から約1時間ゴミ拾いと草刈りを実施します。手伝っていただける方を求めています。長靴やハサミ手袋等ご用意しておいで下さると助かります。今のところ雨天との予報ですが短時間ですので雨天でも実行します。増水で安全の確保が難しい場合は現地で中止などの判断をいたします。一応ご集合をお願いいたします。

●炭焼き体験 着火 27日

3月27日は里山の会の炭焼き着火の予定にしております。参加費は無料で行います。これは数年前までじっさいに打田薪炭組合が木炭を生産していた本格的な炭焼き窯を使用して実行するものです。山から原木を切り出すことが難しくなっていますので国交省木津川出張所の協力で実行できることになりました。伝統的な林業の一つ参考になればと思います。皆さんの御参加をお待ちしています。

●里山の会 仮事務所の移転

里山の会事務所の北側の農道の拡幅のために用地買収が進み事務所が解体されるので仮事務所への移転が3月21日に行われました。事務机とパソコンがプレハブの2階に移され、多くの書類がプレハブの小屋に運ばれました。威力を発揮してくれたカラー印刷機や輪転機など重量物はとても私たちでは移動させることは無理なので4月3日に運送屋さんをお願いすることにして、一応事務作業は移転することになり、3月23日の事務局会議は移転先のプレハブで行いました。旧事務所の解体は4月3日以降になります。

●イタセンパラの申し入れを大阪生物多様性センターに申し入れを30日に行います

3月に福井さんがササノハガイの生息が多数されているのを確認されたので、さっそくイタセンパラの生息が可能と判断して唯一生息させている大阪生物多様性センターに申し入れに行こうと事務局会議で確認され、30日に伺うことになりました。

●令和2年度・近畿建設協会による「地域づくり・まちづくり支援事業」成果発表会が3月23日に約150人の参加者で天満橋のOMMビルで開催されました

そこでは鴨川運河会議・福知山環境会議・福井県木材利用研究会・高砂海浜公園海辺の保全集いの会・福井県九頭竜川まちづくりのドラゴンリバー交流会・カップ研究会・TANAKAMI こども環境クラブ・やましろ里山の会などの活動が発表されました。また開会挨拶をされた近畿地方整備局企画部長からは河川協力団体について河川管理の充実を図る上での活動を期待していると強調されました。この日は川に関わり始めたころ大変お世話になった青木治男さんや井村誠之さんたちの元気な懐かしい皆さんに会うことができました。

炭焼き体験 伝統山林作業

SDGs 持続可能な開発

地球温暖化防止に自然を利用しよう

今年は唯一回の実施

場所 京田辺市 普賢寺 打田 炭焼窯小屋

参加費 無料 お土産・・・木炭5kg

参加申し込み fddb257ybb.ne.jp

記入項目 住所 氏名 年齢

日時 原木窯詰 着火3月27日

炭窯だし 4月19日



主催 NPOやましろ里山の会 京田辺市田辺深田15 0774-64-4183